

広 報

かわづ

August 8

2025年 No.636

一緒に遊ぼうよ♪

(かわづっこひろば くれよんくらぶ)

特集 育てるまち かわづ

Topics 河津川を楽しむ

育てるまち

かわづ

河津町こども計画策定

国では、次代の社会を担う全ての子どもが、将来に渡って幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指し、子ども施策を社会全体で総合的に推進していくための包括的な基本法として令和5年4月、「こども基本法」が施行されました。また、同法に基づき、同年12月には子ども・若者施策に関する基本的な方針や重要事項等を一体的に定めた「こども大綱」が閣議決定されました。

このような状況を踏まえ、子ども・若者施策を総合的に推進するため、町では令和7年3月に新たに「河津町こども計画」を策定しました。

この町で生まれ育った子どもたちが、家族や地域に心から祝福され、未来を担う一人ひとりがいきいきと輝くことができるように。町では子ども、親、さらには地域全体で成長していくことができる町にしたいために、「育てるまちづくり」を目指しています

も計画」を策定しました。

こども計画の3つの基本目標

▼地域における子育て支援の充実

①子育てに関する情報・相談体制の充実

②子育て支援ネットワークづくりの推進

③子育て家庭への経済的支援

▼子育てにやさしい生活環境の整備

①職業生活と家庭生活との両立の支援

②子どもの安全対策支援

▼きめ細やかな取組を必要とする子どもと家庭への支援

①児童虐待防止対策の充実

②ひとり親家庭等への自立支援の推進

③障がいのある児童等への支援

④子ども・若者のこころの健康づくりへの支援

育てるまちへ

町では、河津町こども計画に基づき、子ども・子育て支援サービスを確保し、子育て世代が安心して子育てができる環境づくりを目指しています。



人々がつながる交流の場

子どもが楽しむだけでなく、保護者同士がつながり、交流の場としても利用できる場所・活動が町内にはあります。ぜひご利用ください。





1 育てるまちの子育て支援 産前・産後のサポートとバックアップ

産 前

母子健康手帳交付

妊娠中から出産後までの支援情報の提供をしています。妊娠健診等に係る費用を助成する受診券を同時に交付しています。



ママパパ学級

町の子育てに関する情報や出産後の話、絵本の話など妊娠中のプレ親に向けて年4回開催します。沐浴練習や、ヘルシーランチも提供されます。



妊娠8か月アンケート

出産を控えたプレ親に対して、出産後の心配や妊娠中の生活での気になる事を聞き取り、出産後の生活に向けたフォローをします。

産 後

スキシップセミナー

親子のスキンシップやコミュニケーションを図る方法を紹介します。赤ちゃんとの絆づくりを図ります。参加者同士の交流の場として、親同士の悩み相談等の時間を設けています。

こんにちは赤ちゃん訪問

赤ちゃんの生まれた全ての家庭に保健師が訪問します。
生まれて間もない赤ちゃんとお母さんの産後の生活や暮らしについて情報提供を行います。

産後ケア

産院にて日帰りまたは宿泊により、育児不安の解消やリフレッシュのために利用できます。

乳幼児健診

4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児・5歳児健診を集団にて実施します。医師の診察のほか、保健師、管理栄養士、歯科衛生士による相談も実施しています。

育児相談・2歳児健康相談

子育て支援センターにて毎月、保健師、管理栄養士による相談の場を設けています。また、奇数月には2歳児健康相談・歯科相談を実施しています。



はらぺこあおむし



毎週木曜日、文化の家図書館で行う絵本の読み聞かせ会。

くれよんくらぶ



毎週水曜日、かわづっこひろば多目的室で行うサークル活動。

かわづっこ子育てねっと



文化の家図書館で季節に合わせたイベントや、絵本の読み聞かせ等を行う子育て団体のネットワーク。

2 育てるまちの家族への支援 笑顔の輪が広がる子育て支援



ほっ とひと息つく場

家でも学校でもない、子どもたちのもう一つの場所として、地域の子どもたちを見守っています。孤独感を感じやすい乳幼児のお母さんが、交流する場所として、いつでも気軽に遊びに来てください。



▲かわづっこひろばの支援員のみなさん
左から有澤則子さん、土屋真希さん、
萩原和美さん、飯田由枝さん

子育て支援センターかわづっこひろば

令和4年11月にオープンした地域子育て支援センターかわづっこひろばは、子育て支援センターと児童館の機能を併せ持つ子育て支援拠点施設として、町内外の子育て世代が利用しています。令和6年度に利用者が10,000人を超え、当初見込んだ年間利用者を大幅に上回りました。令和7年度も月平均734人、がかわづっこひろばを利用しています。

Voice ～利用者の声～

外で遊べないときや、公園で遊べないとき、兄弟どちらも安心して遊ばせられる場所です。

里帰りした時に利用しています。色々な遊びができて気軽に利用しています。

事業所内保育所 伊豆今井浜病院 ひまわり保育所

明るく楽しい環境

事業所に勤務する人の子どもや地域の子どもを受け入れて保育を行います。町内には今井浜病院の事業所内保育所としてひまわり保育所が設置されています。



ひまわり保育所では6人の子どもが通い、家庭的で明るく楽しい環境のなか、目の行き届いた保育を提供しています。地域の山や海へ散歩するなど河津町内を満喫できる環境をととのえています。

家庭的保育事業所

わが家のようなぬくもりを

家庭的保育事業は、保育士などの資格を持つ家計的保育者が、自宅や専用の保育室でおもに0歳～2歳の子どもを対象に少人数で保育する事業です。町内には3つの家庭的保育事業者が子育て世代を支えています。



保護者が安心して子どもを預けられる場所になるように、もう一つの家のような温かみのある保育を目指しています。町内の公園や、様々な場所を散歩し、地元の人との交流が生まれることも。子どもの様子でその日の予定を変更するなど、少人数だからこそできる一人ひとりに寄り添った保育を行なっています。

事業所名	地区	代表者名
ぐるんぱのおうち	田中	石橋 ひろみ
ワタナベイブス	湯ヶ野	渡邊 薫
ぼんぼんやまのおうち	浜	鈴木 雅孔



育てるまちの環境整備 子どもたちの育ちの場所

認定こども園にむけて

近年、河津町では出生数の減少による、少子化が進んでいます。将来の出生数の推計を踏まえ、今後の子ども・子育て施策を見直し、持続可能な支援体制を目指していかなければなりません。

令和2年に策定された「子ども・子育て支援事業計画」作成時のアンケート調査では、認定こども園の要望がありました。現在、河津町には公立のさくら幼稚園と社会福祉法人が運営するわかば保育園があります。幼稚園、保育園いずれも定員数を下回っている状況から、将来的に子どもの教育・保育体制を持続的に維持し、教育と保育を一体的に行う施設として2つの園を統合し、町立認定こども園の設立に向けて動き始めました。

6月には「河津町認定こども園設置準備委員会」を設け、令和8年度の開園に向け、検討を始めました。秋には2園の在園児保護者・保育利用希望者向けの説明会実施を予定しています。

閩 福祉介護課

☎ 3613232



河津町立さくら幼稚園

竹内 佐紀子 園長=上峰=

幼稚園教諭として39年従事。旧朝日・双葉・姫宮幼稚園・統合後のさくら幼稚園教諭を経て、平成29年から現職。

河津の豊かな自然と温かな人たちに囲まれて、子ども達一人ひとりが大事に地域の中で育ってほしいという思いで日々取り組んでいます。子どもだけでなく、保護者の思いにも寄り添い、親子で幼稚園が大好きな場所だと思ってくらたら嬉しいです。在園中に限らず、子どもと過ごす人々が話したい、聞きたいと門に入って来られるよう、さくら幼稚園全職員が笑顔で待っています！

Voice ~利用者の声~

幼稚園から持って帰ってきたお土産を家族におすそ分けする様子を見て、子どもの成長を感じました。

朝、門に立って園児を迎える先生を見ると、1日頑張ろうという気持ちになります！

Voice ~利用者の声~

子どもが保育園から帰ってくると踊りや歌を披露して、毎日成長を感じます。

働くパパ、ママの強い味方です。

小さな子は年上のお兄さん、お姉さんに憧れ、大きな子は年下の子たちを助けてあげようと他の子と相互に関わり合い、成長する様子を日々感じています。園に通う子どもたちが、社会との関わりを学び、色々なことを感じる場を提供していきたいです。ケンカをしたり、助け合ったり、人が関わることで成長していきます。子育て世代の皆さん、1人で悩まず、人が集まる場所へ気軽に来てみてください。



社会福祉法人明福祉わかば保育園

織田 恒孝 園長=沢田=

昭和55年、社会福祉法人わかば保育園を開園。これまで述べ2,000人の園児が通う。現在0歳から5歳まで24人の園児が在園。



河津町で生まれ育った子どもたちが
地域とともに成長できるまちへ



Enjoy Kawazu River

TOPICS

河津川を楽しむ

アユの聖地「河津川」

天城山系の豊かな森林を源とし、河津町を流れながら大鍋川、谷津川等の支川を合わせて、相模湾にそそぐ清流「河津川」。河津川は、豊富な水量と良質な水質、天然遡上するアユがいることで知られ、多くの釣り人を魅了しています。

今年も6月1日からアユ釣りが解禁されると、釣り人が河津川を訪れ、竿を並べてアユ釣りを楽しんでいます。

伝説の釣り師が生まれた

河津川

天城の豊富な雨量、伊豆半島の急峻な地形による地理的条件がそろい、釣り人にはアユ釣りの聖地として人気の河津川ですが、釣り文化を広めた「山下福太郎」という釣り師が生まれた地としても知られています。

旧上河津村出身の山下福太郎氏は、自身が開発した「山下竿」という竿を使用し、大正後期から昭和初期にかけて近代友釣り技法を岐阜県長良川に伝えたといわれています。山下竿は友釣り、溪

流釣りの名品ともいわれる「郡上竿」の原型になったともいわれ、河津川は当時からアユとの関わりの深い川であつたことが分かります。



▲郡上竿 出典：岐阜県博物館

河津川を守る人々

河津川の資源と環境を保全するために河津川非出資漁業協同組合は日々活動を行っています。



▲アユの放流活動

います。

海にくらべて川や湖の魚の数は少ないため、捕るばかりでは、すぐに資源が枯渇してしまいます。資源保護のために河津川漁協では密漁の監視、放流、鳥よけのテグス張り作業や、河川工事の際には環境への悪影響をおさえるつ生息地や産卵場所を確保するため、行政や事業者に対して助言、要望を出す役割を担います。

また、河津川を訪れた人が安全に川遊びを楽しめるよう、草刈りを行い環境を整備します。その他にも、地域の人々に川に親しみを持ってもらうよう、小学生向けにアユの放流体験を行うなど、環境教育も行っています。



▲河津小学校児童のアユの放流体験



河津川を楽しむために

令和7年6月1日から河津川遊漁規則・行使規則の一部が変更となりました。規則を守り、釣り人同士がマナーを守り、河津川の魅力を楽しみましょう。

●「アユルアー釣り」が解禁

▼区域 全区域

▼期間 6月1日以降組合が定め公示する日から12月31日まで

▼内容 仕掛けはイカリ1段4本、チラシ3本以内

●「アユ餌釣り」区間が一部変更

▼区域

下流部：峰小橋から河口

上流部：河津橋から上流

▼期間 6月1日以降組合が定め公示する日から12月31日まで

今後資源管理のため、豊泉橋から河口までの区域は10月11日～12月31日までの間全面禁漁となります。

その他詳細については、河津川非出資漁業協同組合ホームページでご確認ください。

河津川非出資漁業共同組合

34-0316



河津川のいきもの

ダムやえん堤の建設により生息地が分断されると、川のいきものの住家が失われてしまうことがあります。そんな中、河津川は現在も山・川・海の連続性が保たれており、海と川を回遊するいきものも多く見られます。



▲ゴクラクハゼ



▲ニホンウナギ



▲モクズガニ



▲アマゴ

まちの 出来事

世界各地を味わう河津万博

MUMPUKU KAWAZU

河津町観光協会と静岡セラピスト協会によるイベント「河津万博」が7月18日に初めて河津桜観光交流館で開催されました。17の国と地域のグルメやエステ、雑貨が提供されました。

キッチンカーを含む31店舗が出店し、河津にしながら世界の料理や文化に触れることができるということで、各地の料理を楽しむ様子が見られました。チアダンスやフラなどのパフォーマンスや、日没後には「祭り」をテーマにしたプロジェクションマッピングが行われ、にぎやかな夏の夜となりました。



1



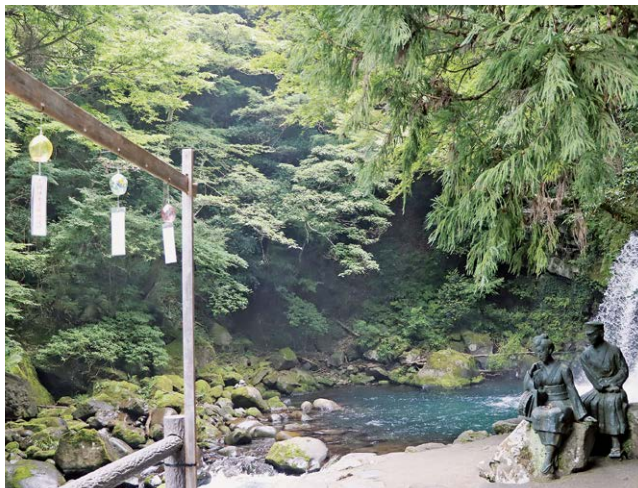
2

1_ 河津万博を楽しむ人々
2_ 夕暮れの中で優雅にフラを舞う

風鈴の音色で涼を感じる

梨本 風涼溪
ふうりようけい

河津七滝観光協会は7月1日から「風涼溪」イベントを開催し、初景滝前では約60個の風鈴による心地よい音色が夏の暑さを和らげています。今年で11回目となるこのイベントは、高さ約3メートルの木枠に取りつけられた風鈴の涼しげな音と滝しぶきで涼を感じることができるスポットとして、好評を得ています。風涼溪は8月31日まで行われます。



風鈴の音が涼しさを演出

糸電話を使って声が届くかな？



手づくりのおもちゃで遊んだよ

河津中学校 保育実習

6月24日、25日に、さくら幼稚園では河津中学校3年生による保育実習が行われました。幼児の生活やあそび、心身の発達について理解を深めようと、技術家庭科の授業でそれぞれが製作した玩具を使って遊びました。中学生から糸電話の使い方を教えてもらった園児は、自分の声が相手に伝わる様子に驚きながらも、中学生とのふれあいの時間を楽しみました。

交通安全を願う

さくら幼稚園・わかば保育園 七夕交通教室

下田警察署は7月7日、さくら幼稚園、わかば保育園の園児を対象に、七夕交通教室を開催しました。集まった園児60人は、交通安全の願いを込めた短冊を笹に飾り付け、交通安全指導員から講話を受けると、交通ルールの約束を確認しました。静岡県警音楽隊によるコンサートや、白バイ、パトカーの見学も実施され、園児は交通安全への意識を高めました。



祈りを込めて飾り付けよう

表彰台に上る河津川非出資漁協チーム



河津川漁協チーム準優勝

第70回 静岡県あゆ友釣競技選手権大会

第70回静岡県あゆ友釣競技選手権大会が7月6日、伊豆の国市狩野川で開催されました。県内16漁協の組合員が参加し、釣ったあゆの総重量を競いました。河津川非出資漁協チームは2,244g(56匹)を釣り上げ、団体の部で準優勝しました。また、個人の部では、708g(17匹)を釣った平川正^{ただし}さんが4位、652g(15匹)を釣った長谷川悟^{さとる}さんが7位入賞しました。

Topics 姉妹都市交流

白馬村に友だちができたよ！

河津町×白馬村 児童交流



みんなで記念撮影

河津小学校と姉妹都市長野県白馬村の白馬南小学校との児童交流が6月27日に行われ、河津小学校5・6年生88人と、白馬南小学校5・6年生31人が今井浜海岸で交流し、波打ち際での水遊びや砂遊びを楽しみました。

海の家前で歓迎会が行われ、河津小児童を代表し、坂下陽琉^{はな}さん、若宮光佑^{こうすけ}さんが歓迎のあいさつをしました。

両校児童は班に分かれて「宝探しゲーム」を行うと、砂浜に埋められたカードを探し、記された数字の合計点数を競いました。その後、打ち寄せる波を飛び越えたり、砂



カードが埋まっていないか探そう



協力してポイントを見つけたよ！

浜に穴を掘ったりと、自由に海遊びを楽しみながら交流しました。

6年生は1月に行われたスキー交流以来の再会に喜び合う姿が見られました。5年生は新たにできた白馬村の友人との再会を約束し、交流の時間を楽しみました。



動物とふれあう倉田さん

MY 94 DREAM



飼い主を笑顔に

倉田 こはるさん

くらた こはる
地区 下峰
河津小学校6年

私の将来の夢は、獣医師になることです。隣の家で飼っていた猫が病気で亡くなってしまう、その猫を助けてあげたかったと思ったことがきっかけです。飼い主さんを笑顔にしたいです。そのために努力をしていることが三つあります。

一つ目は、動物に好かれるようになることです。獣医師になつて動物の診察をする時、動物に嫌われると、安全に診察できないからです。動物に触れる時には、動物の様子を見ながら、優しく触れるように心掛けています。

二つ目は、獣医師になるのに大切な外国語や算数、理科の学習を頑張ることです。この三つの教科のテストでは、九十点以上の点数をとれるように家庭でも自主学習に力を入れています。たくさん勉強をして、獣医師になるための勉強ができる大学に入りたいです。

三つ目は、動物についての勉強です。動物の食べ物や体の仕組みなど、分からないことは図鑑などを使って、詳しく調べて、知識を深めるようにしています。これからも、夢に向かって諦めずに頑張っていきます。



▲笑顔いっぱい活動中です！

河津町地域おこし協力隊通信

コミナス便り vol.1



まなみ
原 愛美 (37歳)

沼津市出身。これまでの看護師のキャリアを活かし、地域福祉業務を任務として、社会福祉協議会を拠点に活動中。

<https://www.facebook.com/kawadu.kyouryokutai/>

https://www.instagram.com/manami_kawazukoryokutai?igsh=OWY4dGswNWQ3NzV0&utm_source=qr



お節介な看護師を目指して

はじめまして。5月より河津町地域おこし協力隊に着任しました、原 愛美です。沼津市出身で、茅ヶ崎市で夫と4人の子どもの間に恵まれて、生活を送っていましたが、思い切って家族6人で移住してきました。現在は、小鍋の奥にある築130年の古民家で、憧れだった自然の中での暮らしを楽しみながら過ごしています。

現在の協力隊としての活動テーマは「コミュニティナース」。一般的な看護師ではなく町の中で、人と関わりながら、身近に健康や暮らしの相談ができる“お節介な看護師”を目指しています。地域社会へのつながりを保てるような支援が私の役割です。社会福祉協

議会や地域包括支援センターの事業を中心にシニアクラブや高齢者サロン、各種ボランティア活動、介護予防教室のお手伝い、デイサービス、ホームヘルパー等さまざまな場に出し活動を広げています。認知症の人や高齢者世帯の老々介護、介護サービスを拒否していた人をデイサービスの利用につなげるなど、徐々にですが、これまでの看護師の経験をベースに「河津のコミュニティナース」に近づければと思います。

河津の高齢者のみなさんは本当に元気で明るく、地域の活動もとても活発です。今後もさまざまな居場所や活動に参加しながら、みなさんとともに歩んでいきたいです。

8

図書館カレンダー
August 2025

1	FRI	
2	SAT	
3	SUN	
4	MON	休館日
5	TUE	
6	WED	
7	THU	はらべこあおむしの会
8	FRI	
9	SAT	
10	SUN	
11	MON	休館日 (山の日)
12	TUE	休館日 (振替休日)
13	WED	
14	THU	はらべこあおむしの会
15	FRI	
16	SAT	
17	SUN	
18	MON	休館日
19	TUE	
20	WED	
21	THU	
22	FRI	
23	SAT	夏のおはなし会
24	SUN	
25	MON	休館日
26	TUE	
27	WED	
28	THU	はらべこあおむしの会 / ブックスタート13:00～
29	FRI	
30	SAT	
31	SUN	休館日 (館内整理)



おはなし会

- ◆小学生向け…時間のはこぶね (毎週水曜15:50～16:20)
※夏休み中はお休みです。
- ◆乳幼児向け…はらべこあおむしの会 (毎週木曜10:30～10:50)
- ◆幼児向け…夏のおはなし会 (第4土曜10:00～10:30)

町立文化の家

図書館だより

No.268

<https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/>
 〈開館時間〉 9時～18時 土・日は17時まで
 〈休館日〉 月曜・祝日・月末日
 岡町立文化の家図書館 ☎34-1115



★小学生が町探検に来てくれました！



河津小学校2年生2人が、町探検という学習で図書館を訪れました。「本は何冊ありますか?」「図書館でいちばん素敵なものはなんですか?」などの質問に答えると、一生懸命メモを取ってくれていました。

★7/5かわづっこ子育てねっと七夕お楽しみ会

七夕の歌を歌ったり、大型絵本やブラックパネルシアターを楽しんだり、小さな笹に、願い事を書いた短冊や飾りをつけ、笑顔いっぱいの子どもたちでした。



★7/6農文協さんの野菜づくりびっくり講座



(一社) 農山漁村文化協会から講師をお招きして、野菜作り講座を行いました。参加者からは「身近な材料で作れる液肥を実際に作る体験や、農薬を使わず害虫を退治する方法などが聞けて、とても参考になった」などの感想をいただき、大好評でした。

★かわづっこ子育てねっと★夏のおはなし会

と き 8月23日(土) 10:00～10:30

ところ 文化の家生涯学習室

内 容 夏の絵本・紙芝居の読み聞かせ、戦争に関する絵本や児童書の展示

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社	書名(児童書)	著者名	出版社
Azureの知識地図	土田 純平 (他) / 著	技術評論社	コミュニケーションの力	鳥居 志帆 / マンガ・イラスト	旺文社社
文化財に泊まる。	偏愛 はな子 / 著	エクスナレッジ	子どもも兵士になった	真鍋 和子 / 著	童心社
介護事業所・施設の選び方が本当にわかる本	福岡 浩 / 著	自由国民社	くらべて発見くだもの「おなか」	農文協 / 編 山中 正大 / 絵	農山漁村文化協会
超ど素人がはじめる駐車場経営	矢島 俊之 / 著	翔泳社	グリーンインフラって何だろう?	福岡 孝則 / 監修	PHP研究所
マチルダによろしく	福澤 徹三 / 著	小学館	おんぶちゃんとふみきり	とよた かずひこ / 作・絵	ひさかたチャイルド

かわづで子育て

かわいく

■健康相談および母子健康手帳交付

と き 8月18日(月)、9月1日(月)
13時30分～15時30分

ところ 保健福祉センター

持ち物 ・妊娠届出書(病院で配付された場合は持参)
・個人番号カード
・通帳など振込先の分かるもの

✿ かわづっこひろばイベント ✿

■ワクワクハテナ実験教室

と き 8月9日(土)
10時00分～11時30分

対 象 4～6年生

定 員 20人要予約制

■くれよんくらぶ合同こどもえんにち

と き 8月20日(水)
10時30分～11時15分

■くれよんくらぶ“わくわくびより”

と き 8月24日(日)
13時30分～14時30分

■8月生まれお誕生日会

と き 8月29日(金)
10時40分～

■育児相談

と き 9月12日(金)
10時～11時30分

対象者 子育て中の保護者

内 容 身体測定、離乳食や子どもの食事に関する相談、育児相談、歯科相談

持ち物 母子健康手帳

場 かわづっこひろば ☎36-3175

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます

☎0120-560-655(年中無休)

今月のテーマ

特に注意

高齢者の熱中症

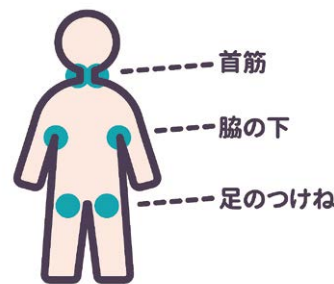
地域包括支援センター ☎36-1938

熱中症とは

高温多湿な環境下で、発汗による体温調整等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。症状は、めまいや立ちくらみ、体温上昇、頭痛、だるさ、嘔気など悪化すると、意識障害やけいれんなどを起こし、放っておくと命に関わります。

高齢者は、加齢により体内の水分不足・暑さに対する調整機能・感度の低下などの要因で熱中症になりやすいため、特に注意が必要です。冷房の風が苦手でエアコンを使用しないことや、冷房を使用しているにもかかわらず適切な温度になっていない

場合もあります。(誤って暖房に設定されていることも)。また、トイレが近くなるから水分を控えている人も多いです。



▲熱中症応急処置の冷やすポイント

若年・中年層では、おもに炎天下で熱中症を発症しますが、高齢者は室内でも起りやすく重症化しやすいのが特徴です。熱中症で

救急搬送される人のおよそ半数は、65歳以上の高齢者です。自身で気を付けることはもちろんですが、周囲の方も「毎日このコップで〇杯」といった具体的な声掛けやエアコンの設定温度の確認等、予防のための配慮をお願いします。

熱中症が疑われるとき

高齢者の熱中症は周囲の人が早めに気が付いてあげることが大切です。症状の変化に注意し改善しないときは医療機関を受診するようにしましょう。自力で水を飲めない、意識がない場合はためらわず救急車を呼んでください。

40歳以上完全予約制

早期がん検診を実施

40歳以上の人を対象に胃がん、肺がん、大腸がん検診を実施します。自分のため、家族のためにもぜひ受診してください。

対象者には、8月上旬にご案内します。完全予約制です。事前に健康増進課へ必ず予約をしてください。

場 健康増進課 ☎34-1937

実施日	会 場	時間／内容など
9月2日(火)	踊り子温泉会館	予約が必要です ① 6:30 ② 7:00 ③ 7:30 ④ 8:00 ⑤ 8:30
3日(水)	保健福祉センター	
4日(木)	河津桜観光交流館	
5日(金)	下佐ケ野コミュニティ防災センター 湯ヶ野駐車場	自己負担金 70歳以上は全て無料 胃がん／900円 肺がん／胸部X線 無料 大腸がん／300円
8日(月)	保健福祉センター	
10日(水)	オレンヂセンター駐車場	
12日(金)	保健福祉センター	
13日(土)	河津駅前広場	

第75回社会を明るくする運動

非行や犯罪のない社会を目指して



▲チラシや啓発品を配布

下田地区保護司会河津支部は第75回社会を明るくする運動強調月間に合わせ、7月1日に町長室を訪れました。石破茂内閣総理大臣からのメッセージを有澤政文支部長が読み上げ、岸重宏町長へ伝達しました。

その後、河津駅周辺で街頭キャンペーンを実施しました。非行や犯罪のない明るい社会の実現に向けて、駅利用者や、帰宅途中の人々にチラシや啓発品を配布し、広報活動を行いました。

夏季対策連絡協議会

安心安全の夏シーズンに向けて



▲夏シーズンに向けて一同に集まる関係者

河津町夏季対策連絡協議会が7月2日開かれました。町や観光、交通、警察、消防、海上保安部などの関係者約20人が出席し、今井浜海水浴場の管理運営体制や水難をはじめとする各種事故防止、防犯対策を確認し、情報を共有しました。関圭宏河津町観光協会長は「近年の海水浴シーズンは水難事故防止だけでなく、熱中症対策も重要になっている。訪れた人が楽しく過ごせるように対策していきたい」とあいさつしました。

ニューサマーオレンジを使った商品第2弾お披露目

ニューサマーオレンジの新たな味わい



▲第2弾商品を囲む関係者（左から三菱食品大曾根室長、JAふじ伊豆高木常務、岸町長）

JAふじ伊豆と三菱食品株式会社は河津町産のニューサマーオレンジを使用した商品の第2弾として「ニューサマーオレンジくずきり」を開発し7月2日、関係者が岸重宏町長へ事業概要報告と商品のお披露目を行いました。第1弾商品として発売されたクラフトビールの販売状況報告や、新商品の説明を受けると岸町長は「全国にニューサマーオレンジの知名度が広がる」と期待を寄せました。

夏の交通安全県民運動

交通安全を呼びかける



▲安全運転を呼びかける

夏の交通安全県民運動（7月11日～20日）の期間に合わせて、7月11日、町交通安全対策委員会による河津駅周辺での街頭広報が行われました。交通事故のない、安全で快適な交通社会を実現するために、歩行者の安全確保や安全運転意識の向上等を目標に、朝の通勤、通学時間帯に道路沿いに立ち、歩行者やドライバーに交通マナーを呼びかけ、広報チラシや啓発グッズを配りました。

今月の納税

介護保険料3期

9月1日(月)が納期です。

☎ 福祉介護課 ☎36-3232

後期高齢者医療保険料1期

9月1日(月)が納期です。

☎ 健康増進課 ☎34-1937

国民健康保険税2期、町県民税2期

9月1日(月)が納期です。

☎ 町民生活課 ☎34-1928

マチイロ
広報かわづ配信中



児童手当の振込

令和7年6月～7月分児童手当を振り込みます。

振込日 8月8日(金)

☎ 福祉介護課

☎36-3232



HIV検査・肝炎検査など

HIV・肝炎ウイルス検査を保健所で無料で受けられます。

と き 8月21日(木)

9時～12時

ところ 下田総合庁舎別館1階相談室

検査 B型肝炎、C型肝炎、HIV、梅毒

申込 検査前日16時までに電話予約

その他 検査は無料・相談は随時受付

☎ 予約先 賀茂保健所地域医療課

☎24-2052

伊豆湘南道路アンケート調査

伊豆湘南道路は、神奈川県西部と静岡県東部を結ぶ道路構想で、神奈川・静岡両県は、計画の具体化に向けた検討を進めています。今後、無作為に抽出した町民を対象に、アンケートを送付しますので、ご協力をお願いします。

期 間 8月8日(金)～10月22日(水)

方 法 返信ハガキまたは回答フォームからお答えください。

アンケート
回答フォーム▶



☎ 静岡県道路企画課

☎054-221-3203

下田総合庁舎福産品販売会

6月に続いて福産品販売会を開催します。障害のある人たちが施設や事業所で働いて作った製品、福産品をご購入いただくことで、障害のある方の就労や自立の支援につながります。ぜひ、お立ち寄りください。

と き 9月4日(木)・5日(金)

11時～14時30分

ところ 下田総合庁舎1階エントランスホール

出店者 賀茂地区の就労継続支援B型事業所等(9事業所)

販売品 木工製品、縫製品、陶芸、野菜、パン、クッキー、コーヒー、弁当など

☎ 賀茂健康福祉センター福祉課

☎24-2055

海の事故ゼロを目指して

マリネリジャーが活発になる7月から8月は海の事故が多くなります。

海での活動を安全に楽しむため、次のことを守りましょう。

海浜事故ゼロへ

▶海水浴場内で遊泳しましょう

▶飲酒後の遊泳はやめましょう

▶立ち入り禁止場所への侵入はやめましょう

▶ライフジャケットを常時着用しましょう

船舶事故ゼロへ

▶専門業者の定期的な点検を受けましょう

▶発航前検査を実施しましょう

▶常時見張りを実施しましょう

▶無理のない航海計画を立てましょう

▶最新の気象・海象情報を入手しましょう

▶故障に備え救助支援者を確保しましょう

以下のサイトも活用してください。



▲海の安全情報



▲ウォーター
セーフティガイド

☎ 下田海上保安部交通課

☎23-0145

危険物取扱者試験

と き 11月9日(日)

ところ 下田市 他県内5会場

種 類 甲種/乙種全類/丙種

申 請 電子、書面申請/8月27日(水)～9月3日(水)

※願書は下田消防本部、河津分署などにあります。詳しくは、消防試験研究センター静岡県支部ホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>)をご覧ください。

☎ 下田消防本部予防課

☎22-1849

(一財)消防試験研究センター静岡県支部

☎054-271-7140

大切な人と財産を守るために

自筆証書遺言書保管制度・相続登記の申請義務化に関する説明会を行います。

と き 8月26日(火) 10時～11時

ところ 静岡地方法務局下田支局他7か所

申 請 事前予約制

参加先の法務局へ電話でお申込みください。

詳しくは、静岡地方法務局ホームページまたは参加先の法務局へお問い合わせください。

☎ 静岡地方法務局下田支局

☎22-0534

ロマンス詐欺・投資詐欺に注意

国際ロマンス詐欺、投資詐欺どちらも繰り返し金銭を要求した後、音信不通になります。

SNSやマッチングアプリなどで知り合った相手から投資の話が出たら詐欺です。

「絶対に儲かる」投資話はありません。うまい話ほど要注意です。

電子マネーカードでの支払いや個人口座への振り込みは詐欺の可能性が高いです。

☎ 下田警察署管内防犯協会

☎27-2766

ひとの動き

戸籍だより

(6月1日～30日届出)



※このコーナーに掲載を希望しない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(7月1日現在)

人 口	6,267 人	前月比	(-18)
(男)	3,022 人		
(女)	3,245 人		
世帯数	3,229 世帯	前月比	(-2)

相 談

身近なこと生活相談へ

と き 9月3日(水) 10時～15時
ところ ふれあいホール
図 社会福祉協議会 ☎34-1286

介護・法律相談

と き 8月13日(水)
介護相談 10時～12時
法律相談 13時～15時
ところ 地域子育て支援センター
法律相談は事前に予約してください。
図 社会福祉協議会 ☎34-1286

介護相談

介護に関するお問い合わせ、相談を受け付けています。
と き 月曜日～金曜日 9時～16時
ところ サンシニア河津 相談室
図 サンシニア河津 ☎32-3203

介護相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。
と き 9月2日(火)
10時30分～12時
13時～15時
ところ 河津町役場 (要予約)
図 河津町役場健康増進課 ☎34-1937
と き 9月4日(木)
11時～12時、13時～16時
ところ 下田市役所 (要予約)
図 下田市役所市民保健課 ☎22-3922



サポステ個別就労相談会

しずおか東部若者サポートステーションでは、就労活動についての相談やセミナー、適職診断などを行い、個別に就職を応援します。

と き 8月26日(火)
10月21日(火)
12月16日(火)
令和8年3月17日(火)
10時30分～15時30分

ところ ハローワーク下田

対 象 15歳～49歳で無業の人

費 用 無料

図 しずおか東部若者サポートステーション
☎055-943-6641

障がい者のための就労相談会

障がいのある人の就職や生活面での相談、障害のある人たちを雇用する事業主などの相談に応じます。事前に予約してください。

と き 8月19日(火)
13時30分～15時30分

ところ 保健福祉センター

図 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」
☎22-5715

お知らせ

下田公証役場閉鎖

下田公証役場は令和7年9月30日をもって閉鎖されることとなりました。下田公証役場で取り扱った公正証書、定款等は熱海公証役場に引き継ぎ、令和7年10月1日以降熱海公証役場において取り扱うこととなります。

新たに公証サービスをご利用される場合には、県内の最寄りの公証役場(熱海公証役場や沼津公証役場等)のご利用が可能です。確定日付の付与に関する事務については、引き続き静岡地方法務局下田支局で取り扱っています。

図 静岡地方法務局総務課

☎054-254-3555



kawazu-jin

河津人

▲ツアー参加者に説明をする柳さん

伊豆ならではのジオパークの景観を活かし、河津七滝でキャニオニングツアーを行い12年。いまや全国各地・海外からの申し込みに加え、修学旅行のアクティビティ依頼などもあるそうです。

ツアーに参加する人たちがそれぞれが違うものを求めてくる中、すべての人に新しい驚き、発見を提示できるような心掛けています。

柳さんは地域の人々が守り抜いてきた環境資源をお借りして仕事にさせてもらっているため「地元を大切にすること」をモットーに近隣住民の人々へのあいさつや、付き合いなどは会社全体のテーマとして特に大切にしています。観光協会や宿泊施設と連携したり、

キャニオニングの更なる認知度向上に努め、より多くの人に七滝ならではの良さを伝えつつ、地元の人にも足を運んでもらえるように頑張りたいと柳さんは今後の目標を語ります。

【取材】相羽 勇仁さん（民間広報協力員）

七滝を全身で楽しむ

ツアー参加者に町内のご飯屋さんや他の観光施設案内などを積極的に行ったりと、河津全体で盛り上がっていただければうれしいと話してくれました。さらに、地域の出来事やできることがあれば、町内の人々と一緒に共有したいと、河津を盛り上げようという気持ちが強くなってきました。そのためかツアーのリピーターが多くいます。

柳さんの人柄がよく分かります。



SPLASH 伊豆

柳 純樹さん

やなぎ じゅんき

梨本 33歳

群馬県出身。「驚きと発見をあなたに。」をツアーのコンセプトとして、河津七滝を利用したキャニオニングツアーのガイドとして活動。参加者の様子や、天候に合わせて、七滝を楽しむツアー内容を提案。

編集後記

子育てに関わる人々に取材する中で、改めて感じたのは、子どもへの温かいまなざしと保護者にそつと寄り添う気持ちでした。どの人からも「子育ては決してひとりじゃない」というメッセージを感じ、不安や大変さを抱えながら頑張

る保護者にやさしく差し出される手がたくさんあること、地域の人々が子育て世代を応援する気持ちが町内さまざまな場所にあるのだと実感しました。この紙面を通して、そのぬくもりが少しでも伝わったならうれしく思います。(a)

姉妹都市 長野県白馬村通信

白馬南小・河津小児童交流



▲海岸で交流する児童



下田港で記念写真▶

6月26日、27日の2日間、白馬南小学校の5、6年生が姉妹都市交流で河津町を訪問しました。1日目は下田港～下田市周辺を散策し、黒船や駿河湾近辺に棲む動物の見学、2日目には河津小学校児童と貸切状態の浜辺で宝探しや海遊びを楽しみました。

